

株式会社Eco-Porkの開発供給実施計画の概要

養豚場における疾病検知を非接触かつ自動で行う「豚疾病兆候検知システム」

2026年6月認定

<取組概要>

養豚の飼育作業において、画像センシング、マイクアレイ及び環境センサーから取得されるデータを統合して処理することで非接触かつ常時自動で疾病関連症状の検知を行う「豚疾病兆候検知システム」の開発及び供給

<申請者名（代表者）>

株式会社Eco-Pork

<計画の実施期間>

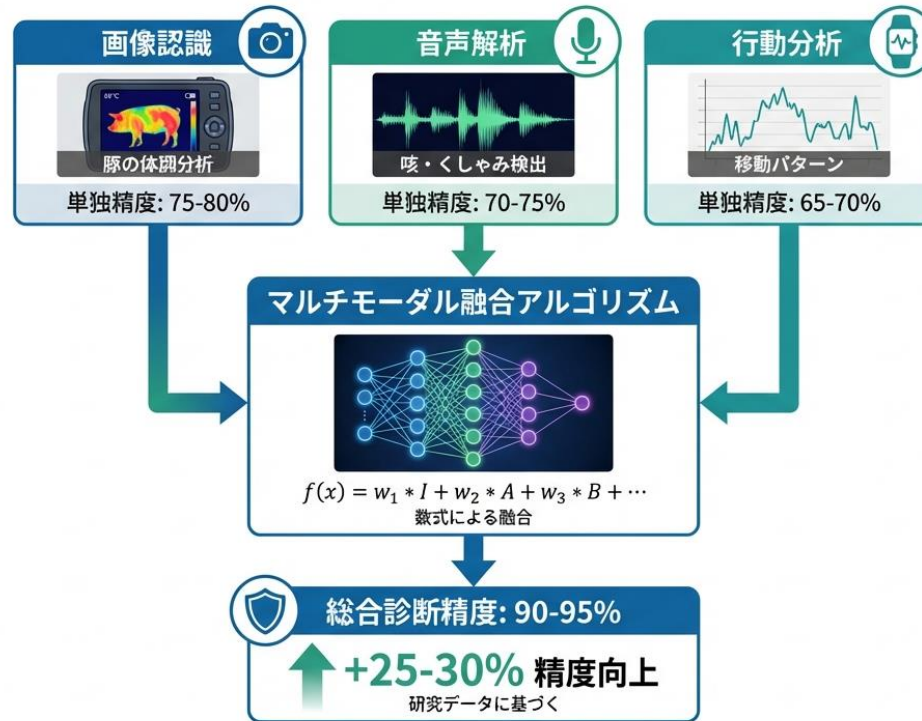
5年間

<本技術による生産性向上の効果>

・「畜産・酪農」の「飼養管理」のうち「画像センシング等による発情・疾病検知等の生体情報取得の省力化に係る技術」により労働時間60%削減に資する技術

養豚の飼育作業の自動化・省力化による
労働時間の削減

<開発技術のイメージ>



出典: Computers and Electronics in Agriculture (2025),
IoT-Based Multi-Sensor Fusion Framework (2025)

画像・音声・行動指標・環境変数を統合して処理することで
疾病兆候のスコアリングを行う